

溶射を中心とした各種表面改質の総合メーカー

2019年3月期 第2四半期決算 会社説明会

2018年11月8日

代表取締役社長 三船 法行



トーカロ株式会社

- 1 . 会社概要
- 2 . 第 2 四半期連結決算の概要
- 3 . 2019年 3 月期 連結業績予想
- 4 . 持続的成長の実現に向けて

1 . 会社概要

■ トーカロ株式会社

事業内容：溶射を中心とした表面改質加工

本 社：兵庫県神戸市

設 立：1951年7月

資本金：26億5,882万3千円

売上高：連結 341億09百万円（2018年3月期）

従業員数：連結 955名（2018年3月末現在）



当社の主な事業所

TOCALO



本社・神戸工場・明石工場・
溶射技術開発研究所

水島工場

北九州工場



名古屋工場



宮城技術
サービスセンター

東京工場



グループ会社



会社名	設立年月	本社	出資比率	主な事業分野
-----	------	----	------	--------

連結子会社

日本コーティングセンター株式会社	1985年 4月	神奈川県	100%	PVD処理加工
東華隆(広州)表面改質技術有限公司	2005年 4月	中国 広東省	70%	溶射(鉄鋼他)
東賀隆(昆山)電子有限公司	2011年 5月	中国 江蘇省	90%	溶射(半導体・F P D)
漢泰国際電子股份有限公司	2011年 6月	台湾 台南市	50%	溶射(半導体・F P D)
TOCALO USA, Inc.	2015年11月	米国 CA州	100%	溶射(半導体他)

関係会社(持分法非適用)

タイ 1 社、インドネシア 2 社 溶射(鉄鋼他)



さまざまな産業界に広がる事業領域

TOCALO

その他分野



その他表面処理加工
(TD/ZAC/PTA)

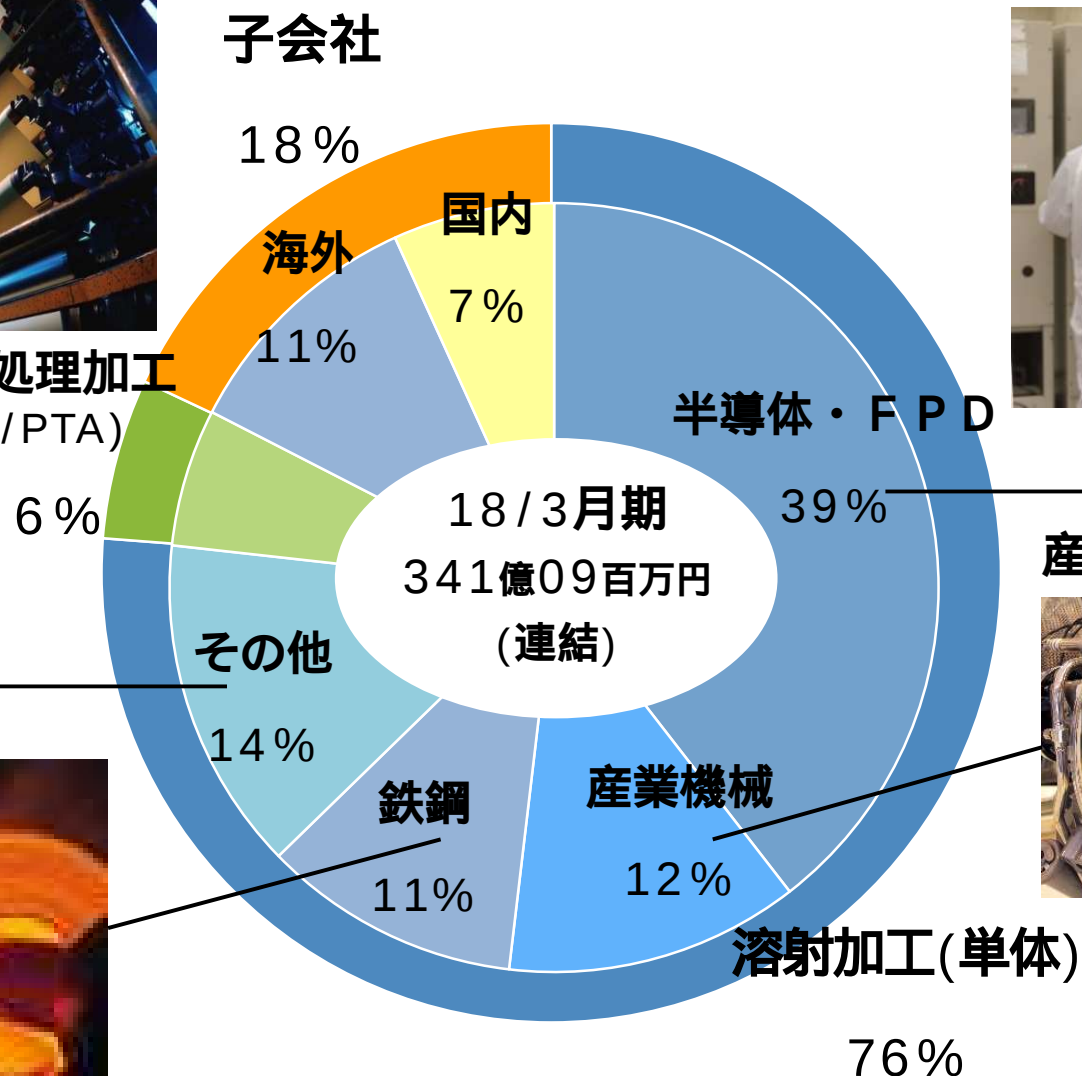
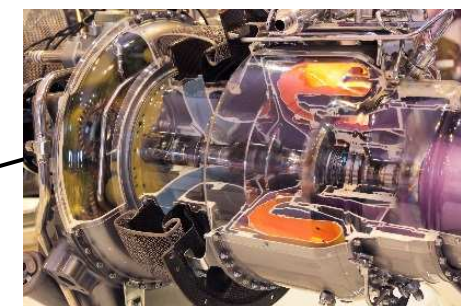
鉄鋼分野



半導体・FPD（フラットパネルディスプレイ）分野



産業機械分野



溶射とは

溶射の原理（イメージ）

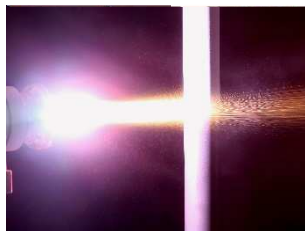
（溶射材料）

金属
合金
サーメット
セラミックス

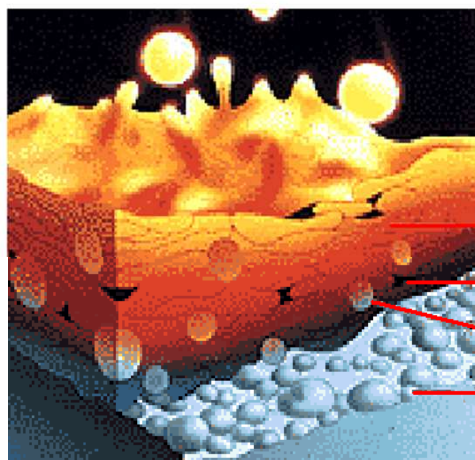
溶射ガン

（熱源）

燃烧フレイム
プラズマ



溶融噴射



衝突粒子

飛行中の溶融粒子

形成された皮膜

基材

金属
非金属
プラスチック
他



酸化された粒子

気孔

未溶融粒子

基材

表面改質とは



顧客ニーズ

工場の生産設備の機能・耐久性向上

顧客製品の高付加価値化・高品質化

付与できる機能例

耐摩耗性

電気絶縁性

耐焼付性

非粘着性

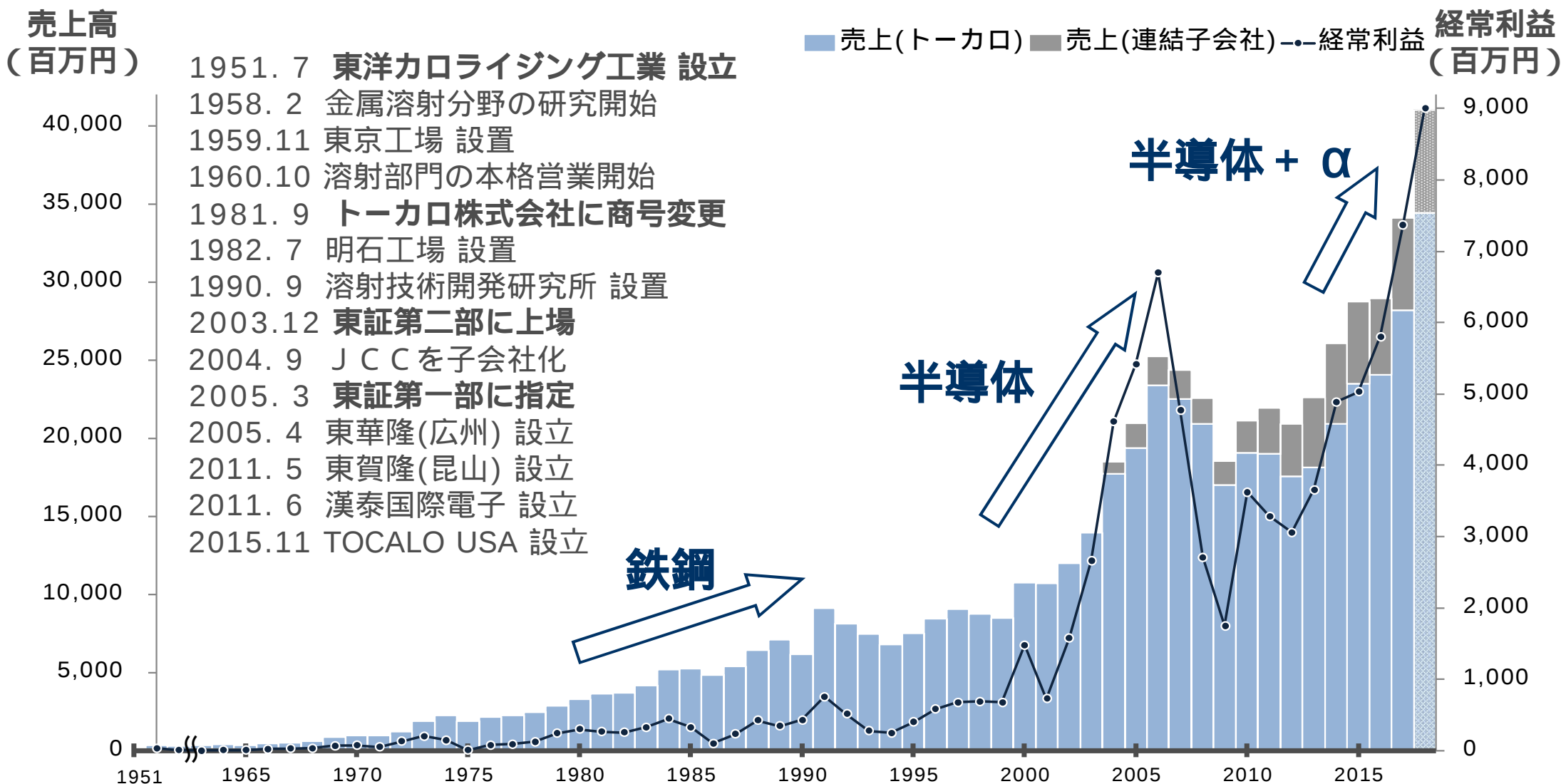
耐腐食性

撥水性

潤滑性

耐熱性

沿革・業績の推移（1951年度～）



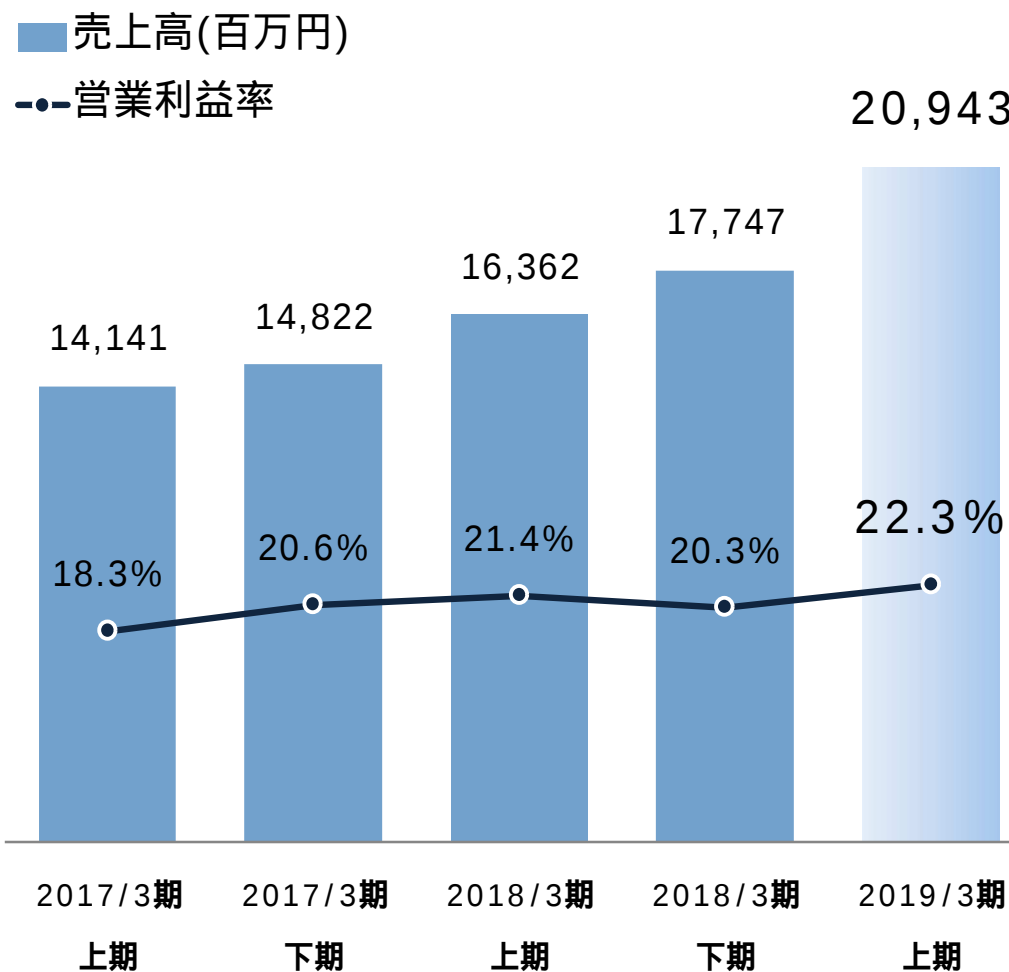
(注1) 1990年度は決算期変更のため9ヶ月決算
 (注2) 2005年度から連結決算
 (注3) 2018年度は予想

2. 第2四半期連結決算の概要

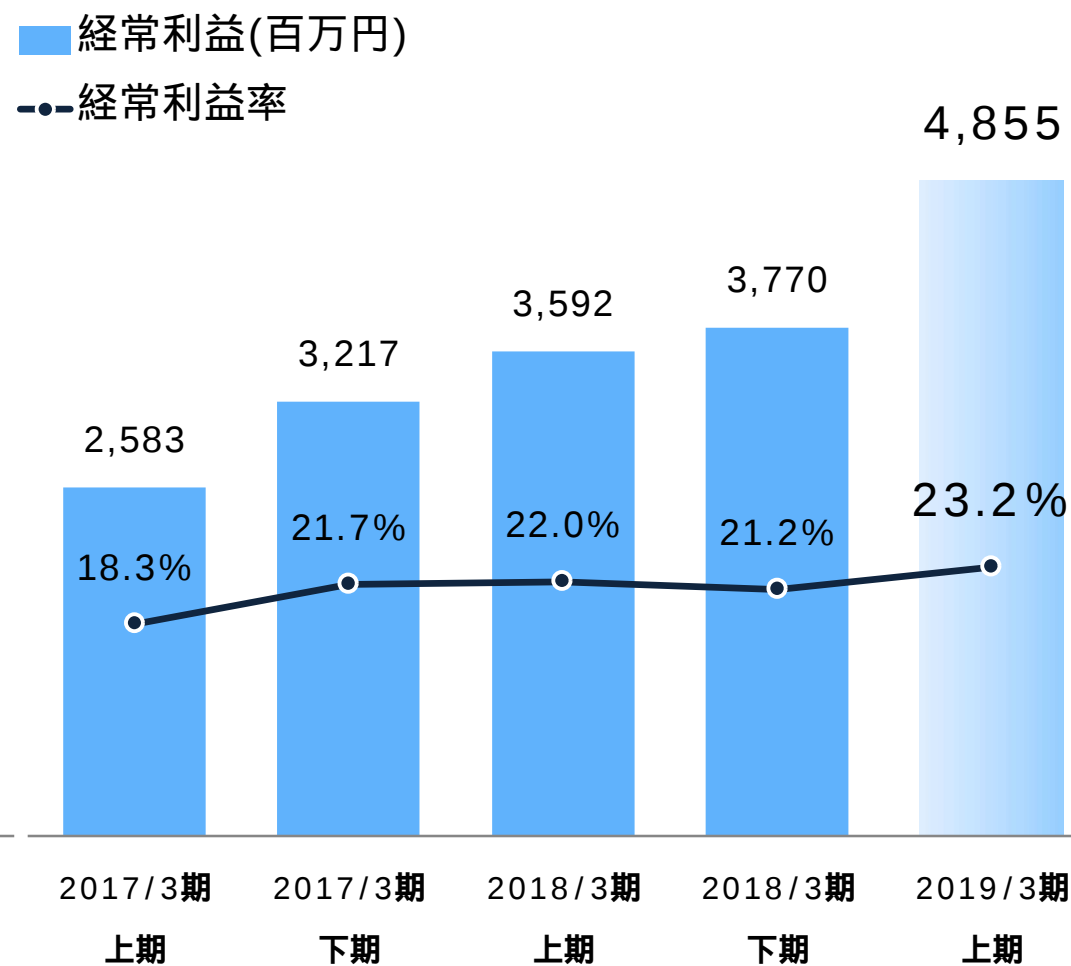
第2四半期連結決算 実績概要



売上高と営業利益率



経常利益と経常利益率



第2四半期連結決算 実績概要

当第2四半期連結決算のハイライト

 (1) 売上・利益ともに上半期として過去最高
7月に上方修正した業績予想には若干届かず・・・

 (2) 半導体・FPD分野の溶射加工が引き続き伸長
半導体業界の旺盛な設備投資需要を背景に受注拡大

 (3) その他分野の溶射加工が大幅増収
スポット受注の大型プラント向け溶射加工が大きく貢献

 (4) 国内外子会社も総じて好調
半導体関連のほか中国の鉄鋼分野でも受注拡大

第2四半期連結決算 実績概要

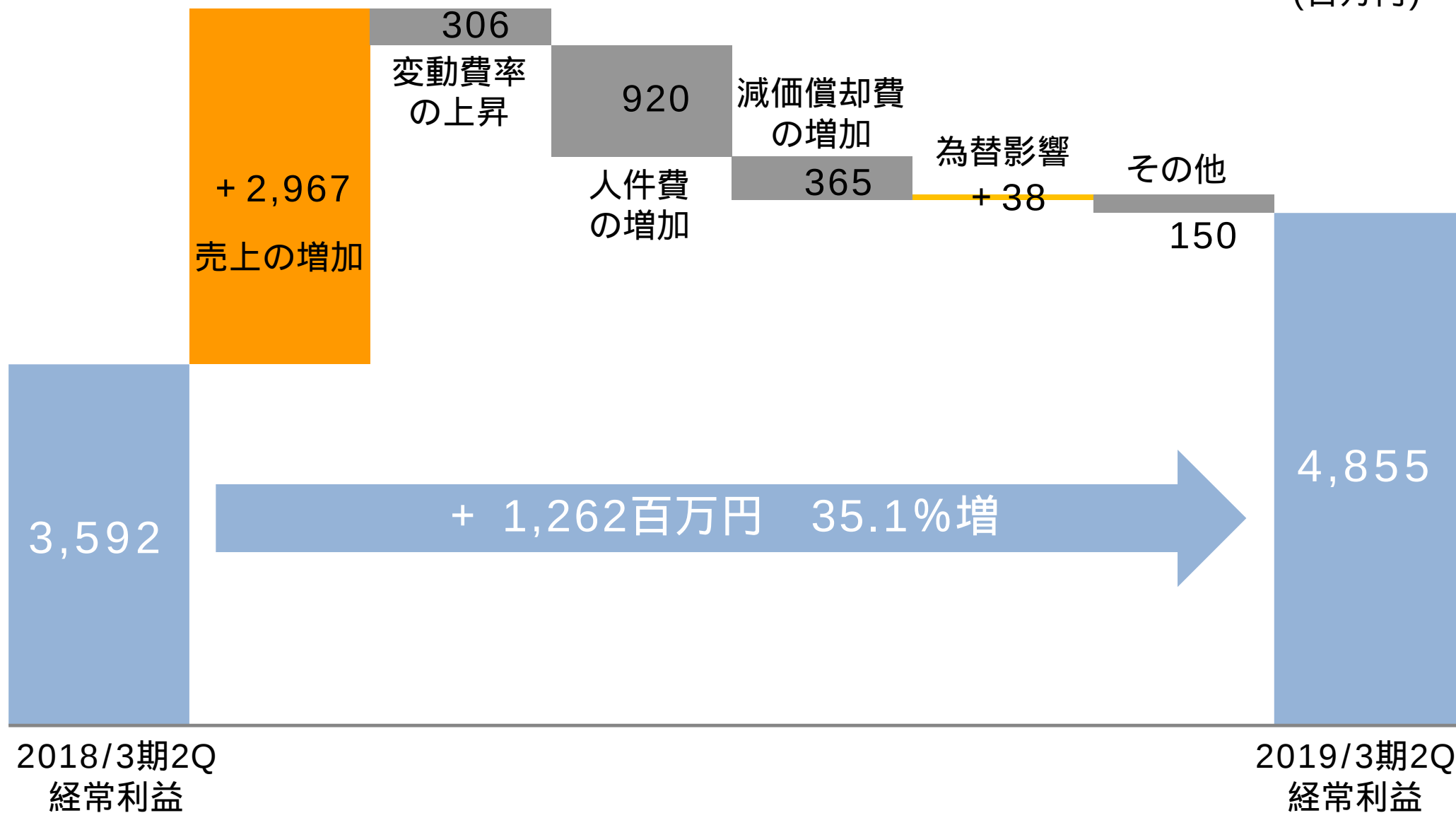


(百万円)	2018/3期	2 Q	2019/3期	2 Q	前年同期比増減	
	実績	構成比	実績	構成比	金額	率
売上高	16,362	100.0%	20,943	100.0%	4,581	28.0%
溶射加工(単体)	12,593	77.0%	16,471	78.7%	3,878	30.8%
半導体・F P D	6,134	37.5%	9,390	44.8%	3,256	53.1%
産業機械	1,998	12.2%	2,066	9.9%	68	3.4%
鉄鋼	1,868	11.4%	1,787	8.5%	80	-4.3%
その他	2,592	15.9%	3,226	15.5%	634	24.5%
その他表面処理加工	993	6.0%	1,006	4.7%	12	1.3%
国内子会社	1,112	6.8%	1,249	6.0%	136	12.3%
海外子会社	1,662	10.2%	2,215	10.6%	553	33.3%
営業利益	3,502	21.4%	4,673	22.3%	1,171	33.4%
経常利益	3,592	22.0%	4,855	23.2%	1,262	35.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,358	14.4%	3,216	15.4%	858	36.4%

前年同期比 経常利益 増減要因分析



(百万円)

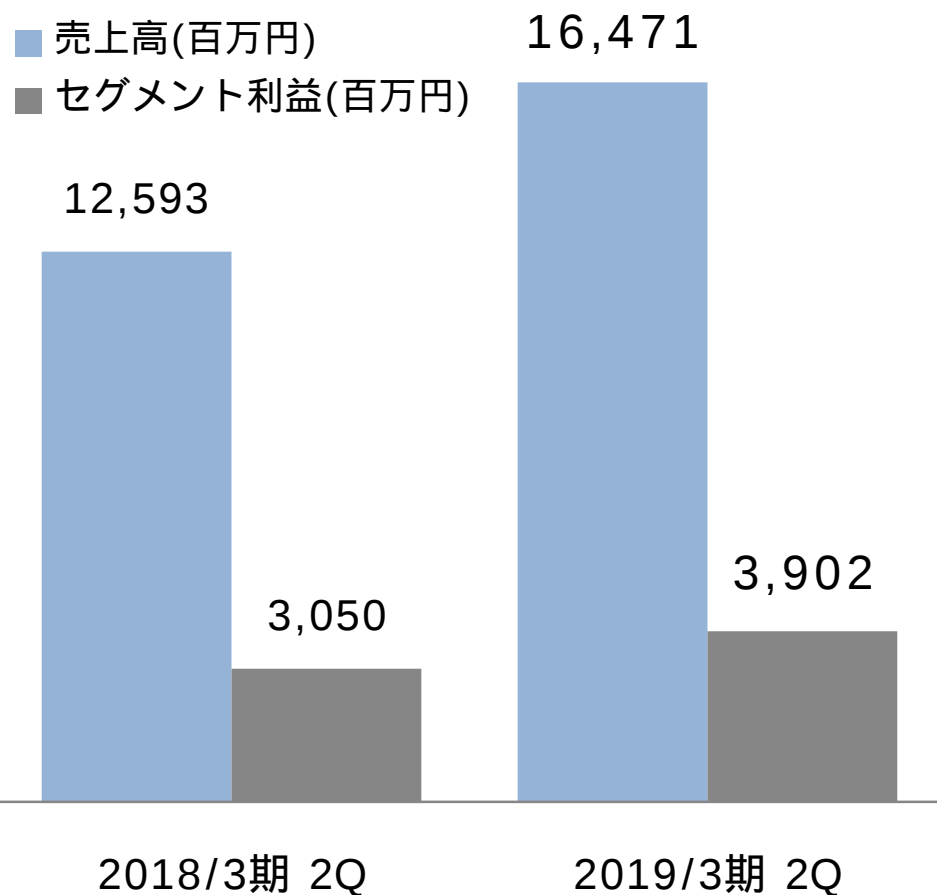


セグメント情報（前年同期比）

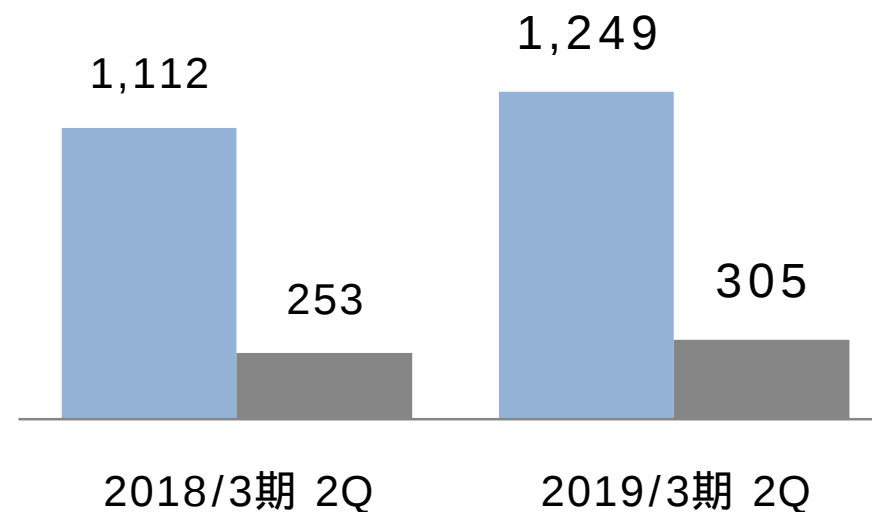


溶射加工(単体)

国内子会社



半導体・FPD分野が大きく伸長したほか、
産業機械、その他分野も堅調で、増収増益



自動車部品や建設機械メーカー向け切削工
具へのPVD処理加工が好調で、増収増益

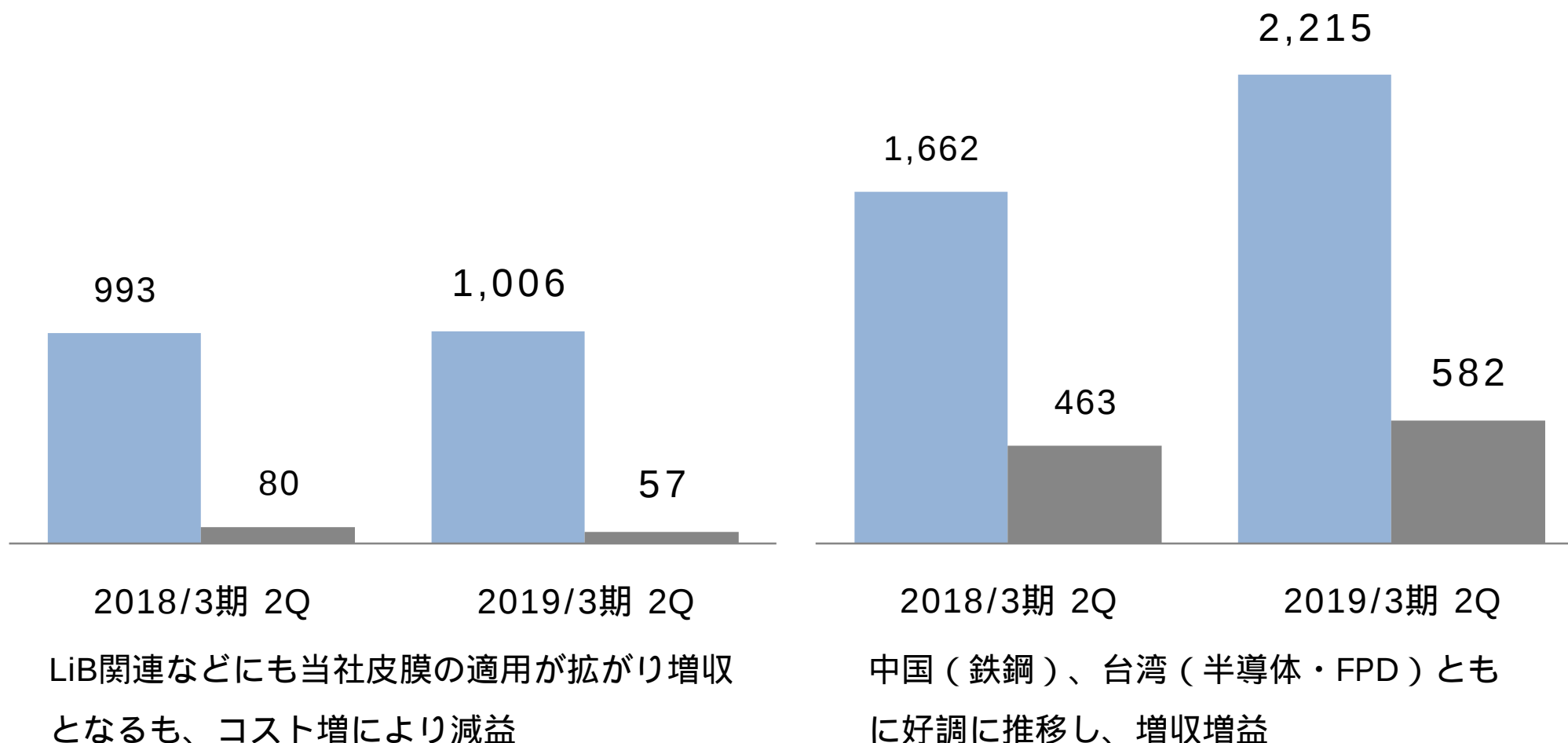
セグメント情報（前年同期比）



その他表面処理加工

海外子会社

- 売上高(百万円)
- セグメント利益(百万円)



セグメント情報（前年同期比）



(百万円)	2018/3期 2Q		2019/3期 2Q		前年同期比増減			
					売上高		セグメント利益	
	売上高	セグメント利益	売上高	セグメント利益	金額	率	金額	率
溶射加工(単体)	12,593	3,050	16,471	3,902	3,878	30.8%	851	27.9%
国内子会社	1,112	253	1,249	305	136	12.3%	52	20.5%
その他	2,656	544	3,222	639	565	21.3%	95	17.6%
その他表面処理加工	993	80	1,006	57	12	1.3%	23	-28.7%
海外子会社	1,662	463	2,215	582	553	33.3%	118	25.7%
合計	16,362	3,848	20,943	4,848	4,581	28.0%	999	26.0%

(注) セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

財政状態

(百万円)	2018/3期		2019/3期
	2 Q 末	4 Q 末	2 Q 末
総資産	48,177	52,664	55,775
自己資本	32,290	34,174	36,344
自己資本比率	67.0%	64.9%	65.2%
有利子負債残高	2,839	2,486	3,522

- ・ 総資産は前期末比 31億円の増加（うち、有形固定資産の増加 17億円）
- ・ 自己資本比率は前期末比 0.3ポイント上昇の65.2%
- ・ 有利子負債は前期末比 10億円の増加（7月に15億円の長期借入を実施）

キャッシュ・フローの状況

(百万円)	2018/3期 2 Q	2019/3期 2 Q
営業キャッシュ・フロー	3,859	4,390
投資キャッシュ・フロー	2,028	3,415
財務キャッシュ・フロー	1,153	6
現金及び現金同等物の期末残高	8,744	9,738

- ・ 投資 C F / 有形固定資産の取得 前 2 Q : 16億円 当 2 Q : 33億円
- ・ 財務 C F / 長期借入による収入 前 2 Q : なし 当 2 Q : +15億円
- ・ フリーキャッシュ・フロー (営業 C F + 投資 C F) はプラスで推移

3 . 2019年 3 月期 連結業績予想

2019年3月期の概要

事業環境

- 半導体分野を中心に好調継続
- 表面改質ニーズの高度化

半導体分野での設備投資計画の一部調整が見受けられるも、当社の増産対応は継続

【今期のテーマ】

半導体・FPD分野：

増産対応 & 微細化への技術的対応

次世代のコア事業の開発

エネルギー

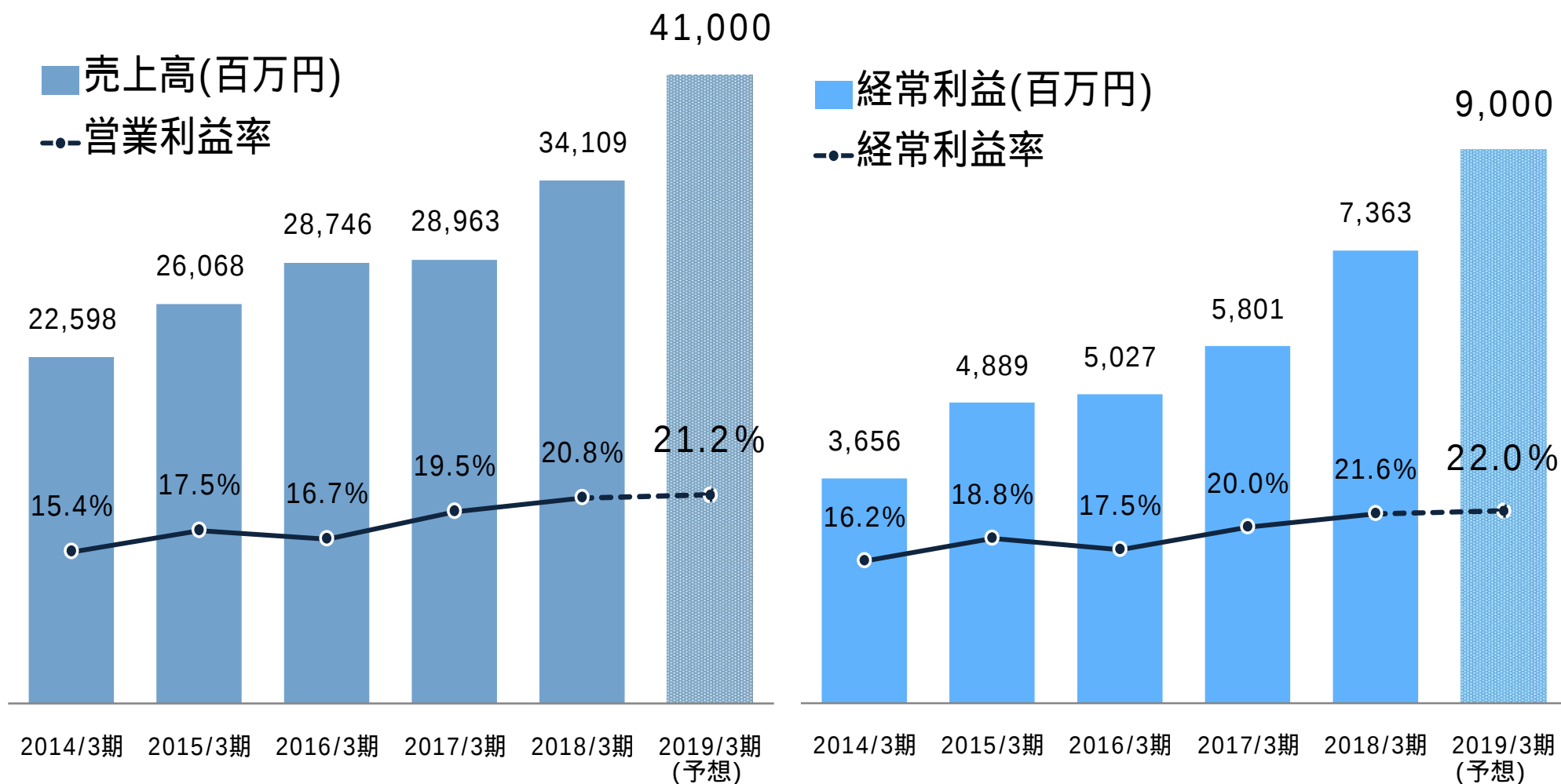
新素材

航空機

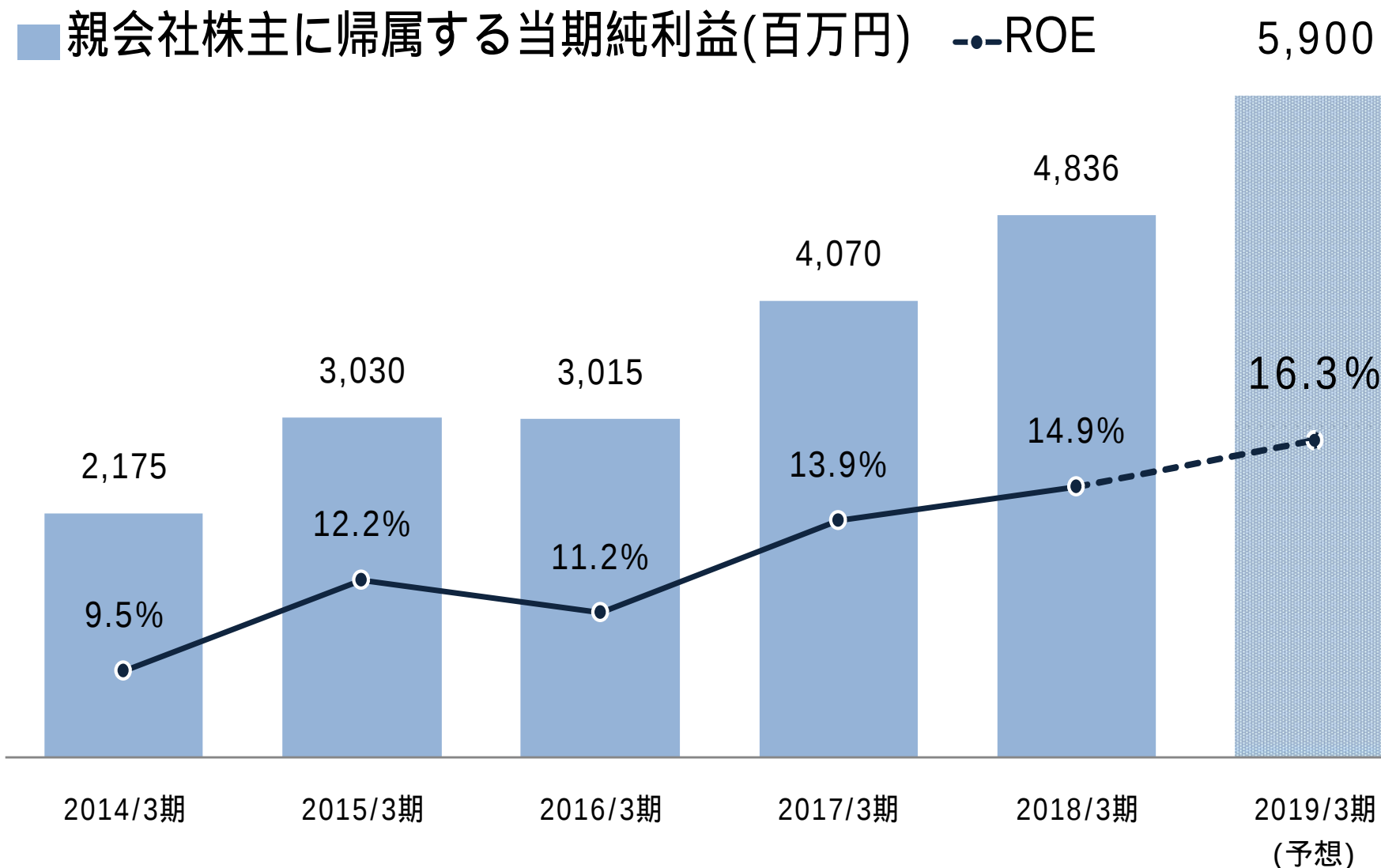
2019年3月期 連結業績予想の概要



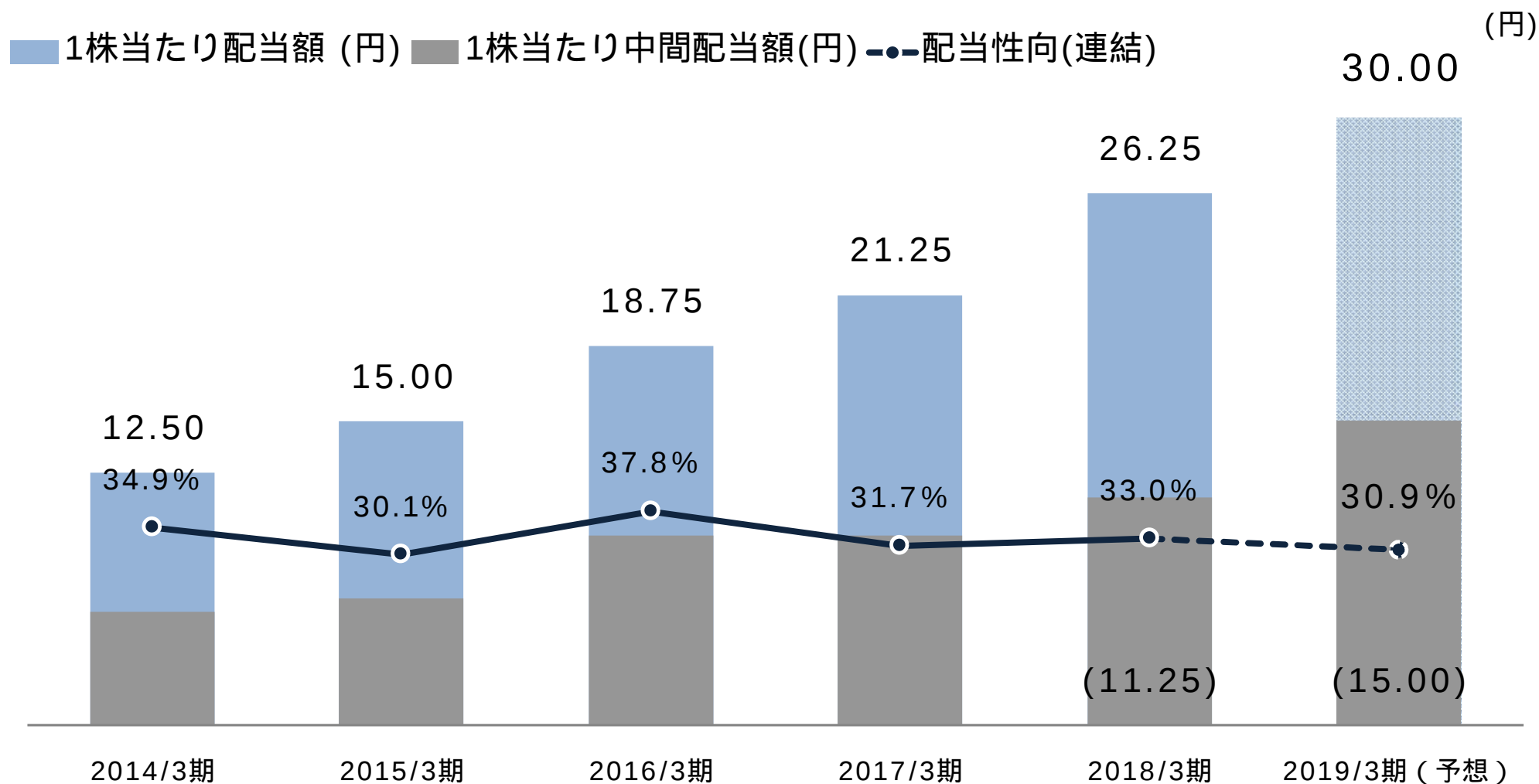
6期連続増収増益、
売上・利益ともに過去最高値更新を目指す！



2019年3月期 連結業績予想の概要



1株当たり配当額・配当性向の推移



(注) 2014/3期～2017/3期の1株当たり配当額は、株式分割を考慮した数値に換算しております。

2019年3月期 連結業績予想



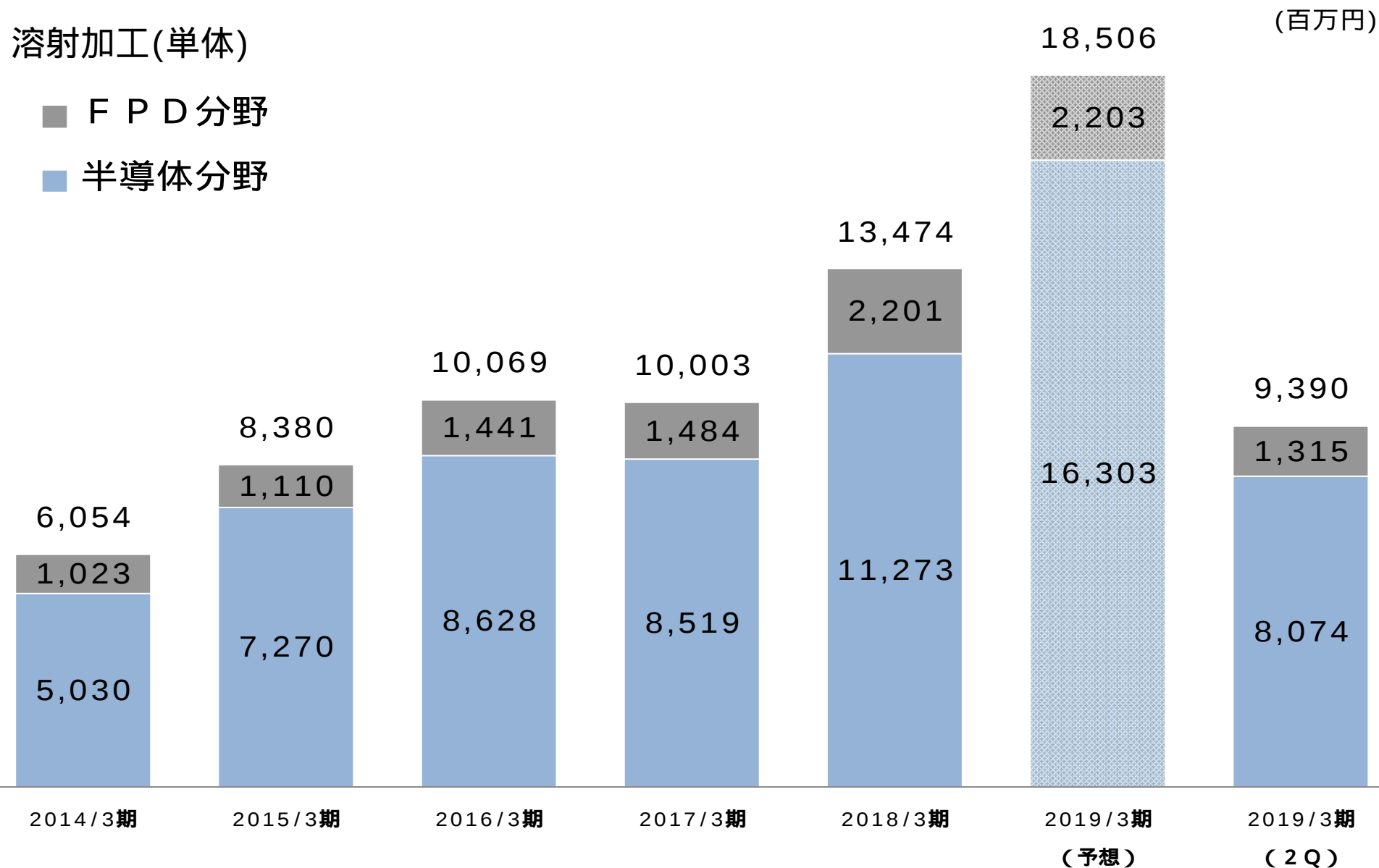
(百万円)	2018/3期		2019/3期		前期実績比増減	
	実績	構成比	予想	構成比	金額	率
売上高	34,109	100.0%	41,000	100.0%	6,890	20.2%
溶射加工(単体)	26,183	76.8%	32,233	78.6%	6,049	23.1%
半導体・FPD	13,474	39.5%	18,506	45.1%	5,031	37.3%
産業機械	4,218	12.4%	4,568	11.1%	349	8.3%
鉄鋼	3,697	10.8%	3,870	9.4%	172	4.7%
その他	4,792	14.1%	5,289	13.0%	496	10.4%
その他表面処理加工	1,971	5.7%	2,163	5.2%	192	9.7%
国内子会社	2,312	6.8%	2,481	6.1%	168	7.3%
海外子会社	3,642	10.7%	4,122	10.1%	479	13.2%
営業利益	7,110	20.8%	8,700	21.2%	1,589	22.4%
経常利益	7,363	21.6%	9,000	22.0%	1,636	22.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,836	14.2%	5,900	14.4%	1,063	22.0%

2019年3月期 第2四半期 進捗率

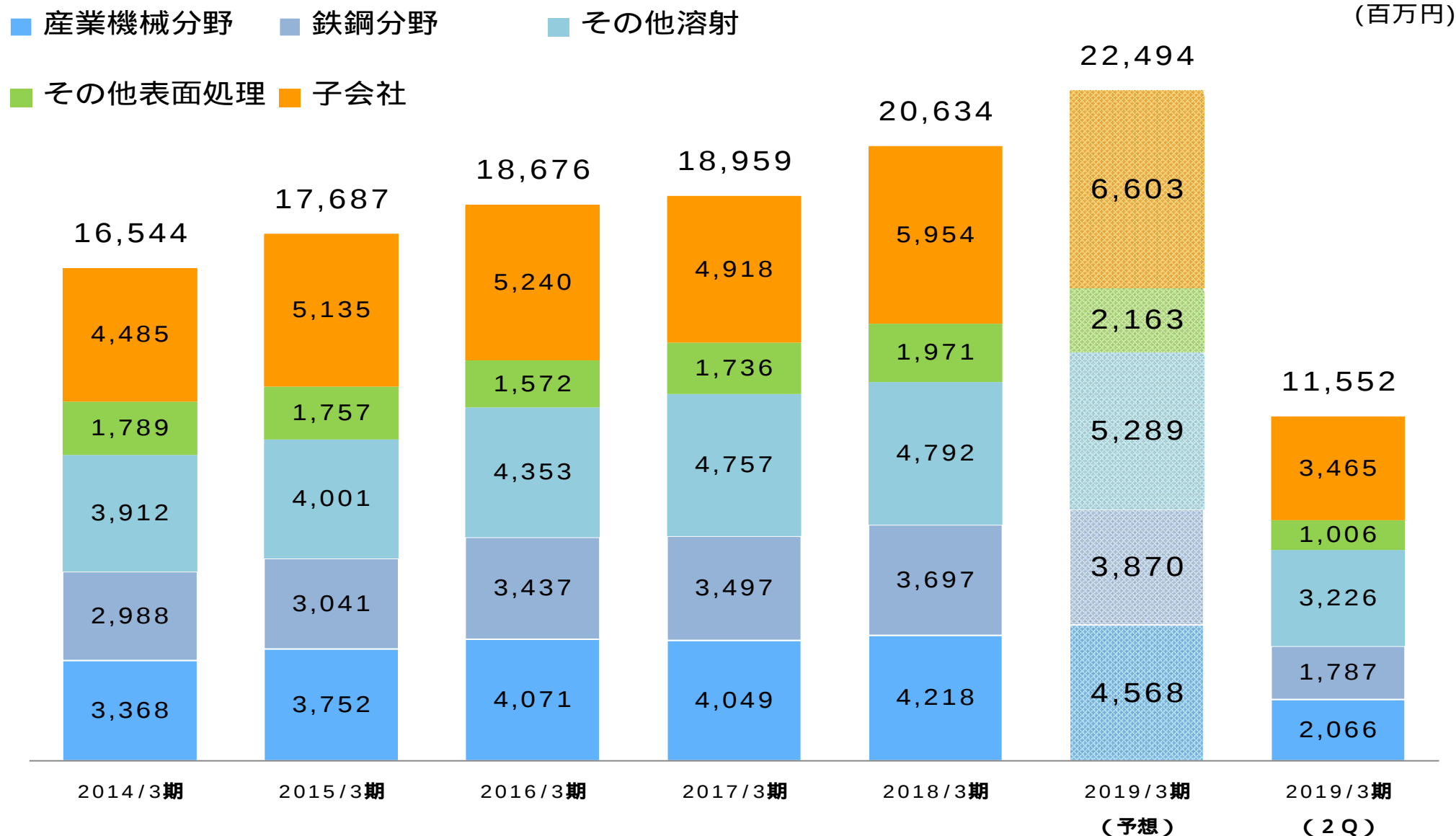


(百万円)	2019/3期		2019/3期		2 Q実績 進捗率
	実績	2 Q 構成比	予想	通期 構成比	
売上高	20,943	100.0%	41,000	100.0%	51.1%
溶射加工(単体)	16,471	78.7%	32,233	78.6%	51.1%
半導体・F P D	9,390	44.8%	18,506	45.1%	50.7%
産業機械	2,066	9.9%	4,568	11.1%	45.2%
鉄鋼	1,787	8.5%	3,870	9.4%	46.2%
その他	3,226	15.5%	5,289	13.0%	61.0%
その他表面処理加工	1,006	4.7%	2,163	5.2%	46.5%
国内子会社	1,249	6.0%	2,481	6.1%	50.4%
海外子会社	2,215	10.6%	4,122	10.1%	53.8%
営業利益	4,673	22.3%	8,700	21.2%	53.7%
経常利益	4,855	23.2%	9,000	22.0%	53.9%
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	3,216	15.4%	5,900	14.4%	54.5%

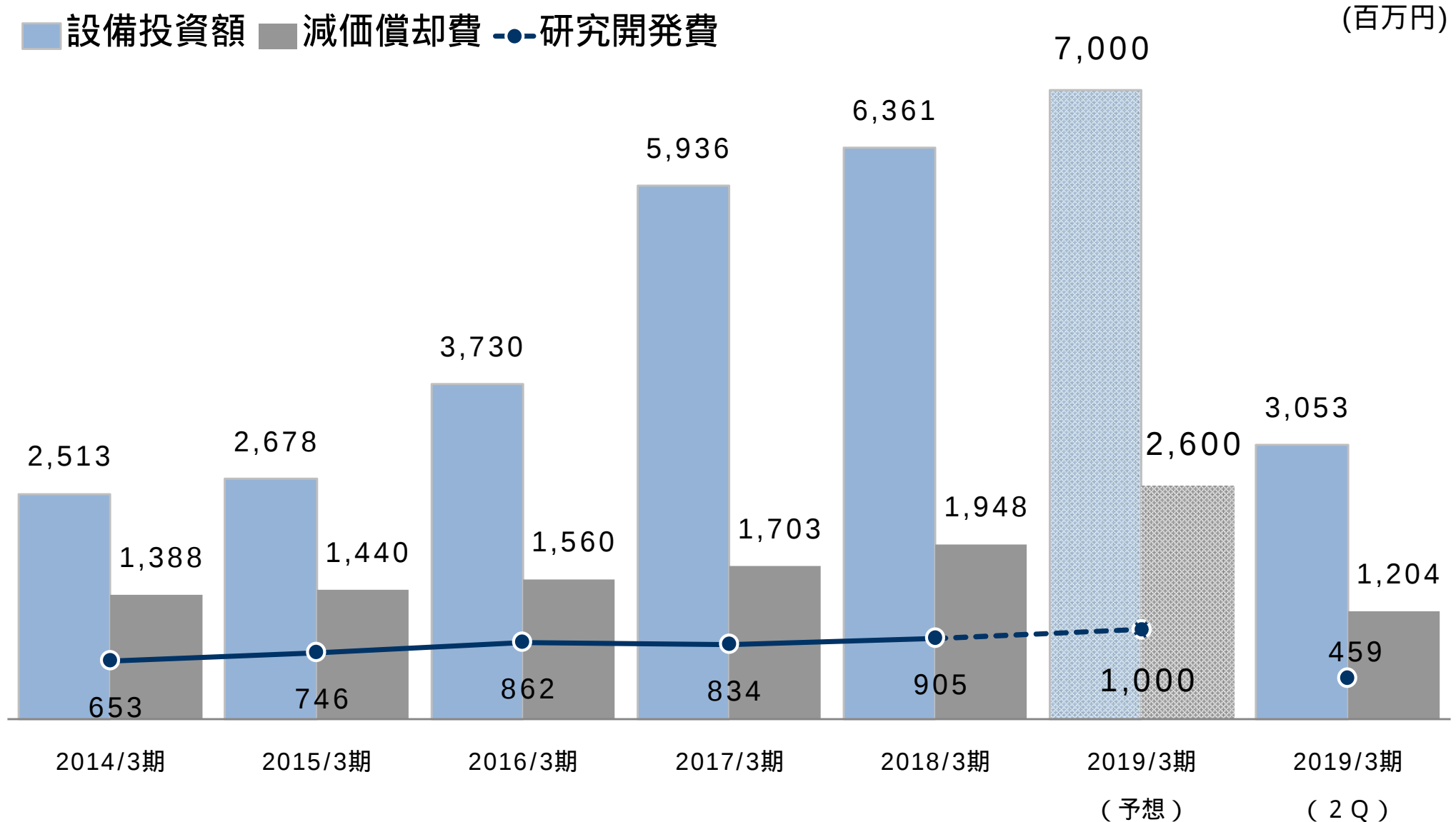
半導体・F P D分野の売上推移



半導体・F P D分野以外の売上推移



設備投資額・減価償却費・研究開発費



設備投資計画について

2019年3月期

設備投資予定額 70億円

トーカロ 62億円

- ・ 半導体・F P D分野での増産対応
(東京工場 明石播磨工場 北九州工場)
- ・ 次世代コーティング設備の導入

国内子会社

- ・ 生産能力増強 3 億円

海外子会社

- ・ 半導体・F P D分野を中心に 5 億円

当第2四半期 設備投資実施額 30億53百万円 (うち、トーカロ 27億円)

増産対応投資について

東京工場

半導体装置部品専用工場へ改修 約 7 億円

明石播磨工場

新工場棟建設 約 18 億円

2 階建 延床面積 6,243m²

半導体製造装置パーツ増産対応

& その他産業機器部材対応



北九州工場

新工場棟建設 約 7 億円

2 階建 延床面積 2,400m²

半導体製造装置パーツ増産対応

& その他産業機器部材対応



東京工場の分割: 第二工場への一部移設



東京第二工場：
半導体製造装置パーツ以外
の既存製品対応

敷地面積 16,943㎡
平屋建工場棟 延床面積 6,010㎡
3階建管理棟 延床面積 1,744㎡



東京工場：
半導体装置部品の専用工場へ

明石工場の分割: 播磨工場への一部移設

TOCALO

明石播磨工場



明石工場

敷地面積: 32,370 m²

- ・ 大型部材への対応
- ・ 半導体装置部品工場を新設



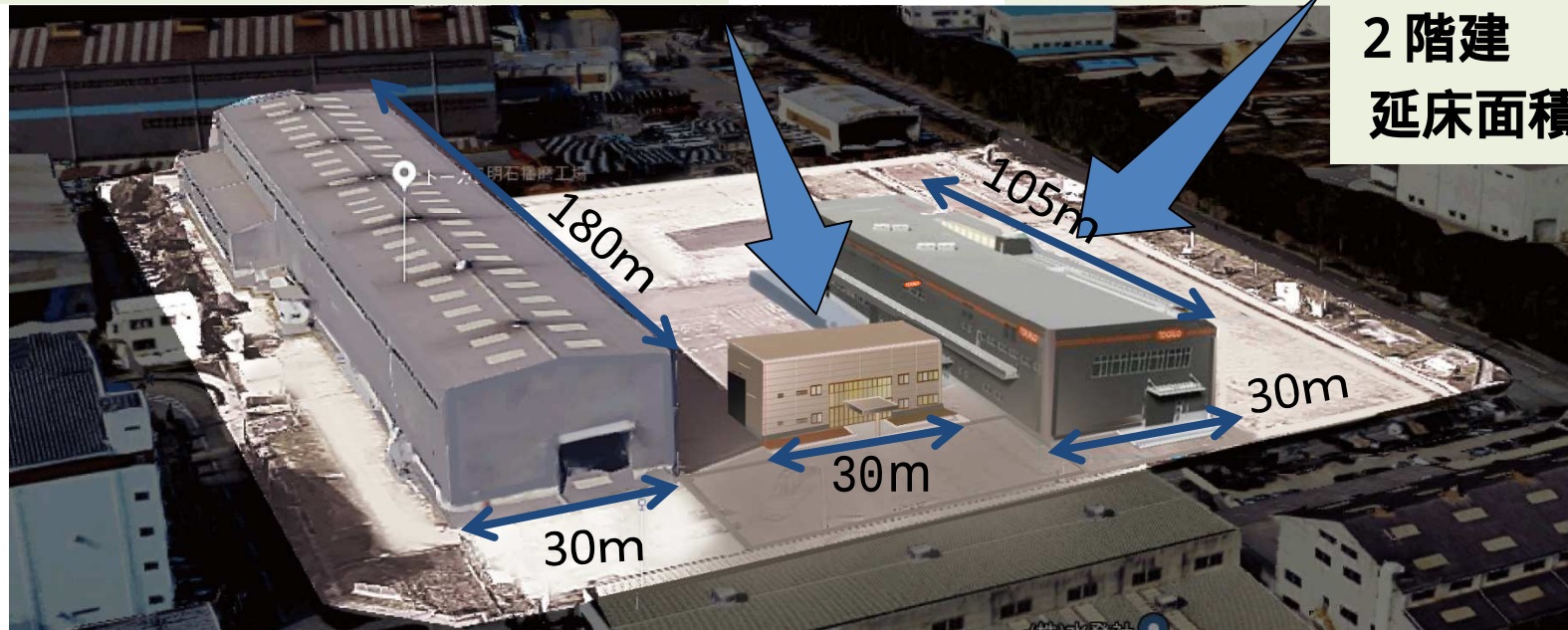
明石工場の分割: 播磨工場への一部移設



管理棟 2017年10月完成



新工場棟 2019年1月竣工予定
2階建
延床面積 6,243m²



北九州工場

TOCALO

完成予想図

新工場棟
建設予定地



2階建新工場棟
延床面積：2,400m²
2018年12月完成予定

4 . 持続的成長の実現に向けて

トーカロの成長戦略 II

新商品の開発 及び 新市場の創出

ターゲット市場の5本柱

1. 半導体・FPD
2. 新素材
高機能鉄鋼材料、
高機能フィルム、紙 / 不織布 etc.
3. エネルギー・環境
4. 輸送機
高速鉄道、航空機 etc.
5. 医療

継続成長のためのアクション

半導体・FPD分野

- ・ 増産対応
- ・ 次世代皮膜の技術開発

半導体以外の分野

- ・ ターゲット市場分野での
商品開発と既存市場の適用拡大

グローバルな展開

- ・ メンテナンスビジネスの強化
- ・ 現地化（子会社、関連会社）と
技術供与（ライセンスビジネス）

参考資料

経営指標ハイライト



(百万円)	2014/3期 実績	2015/3期 実績	2016/3期 実績	2017/3期 実績	2018/3期 実績	2019/3期 予想
受注高	23,097	27,137	28,343	29,506	36,851	-
受注残高	2,774	3,843	3,440	3,983	6,725	-
売上高	22,598	26,068	28,746	28,963	34,109	41,000
営業利益	3,483	4,568	4,805	5,645	7,110	8,700
経常利益	3,656	4,889	5,027	5,801	7,363	9,000
経常利益率	16.2%	18.8%	17.5%	20.0%	21.6%	22.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,175	3,030	3,015	4,070	4,836	5,900
1株当たり当期純利益 (EPS)	35.78	49.85	49.60	66.95	79.56	97.05
総資産	33,507	36,646	37,992	44,331	52,664	58,846
自己資本	23,721	25,982	27,778	30,647	34,174	38,250
自己資本比率	70.8%	70.9%	73.1%	69.1%	64.9%	65.0%
自己資本利益率 (ROE)	9.5%	12.2%	11.2%	13.9%	14.9%	16.3%
総資産経常利益率 (ROA)	11.5%	13.9%	13.5%	14.1%	15.2%	16.1%

ROE = 親会社株主に帰属する当期純利益 / 期中平均自己資本、ROA = 経常利益 / 期中平均総資産

当社は2018年3月1日を効力発生日として普通株式1株につき4株の株式分割を実施しており、2014/3期～2017/3期の1株当たり当期純利益(EPS)に関しては、当該株式分割を踏まえて換算しております。

業績予想は本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。
実際の業績は、今後さまざまな要因により予測数値と異なる結果となる可能性があります。

お問い合わせ先

トーカロ株式会社

経営企画室

TEL: 078-303-3433 (代)